

就任のごあいさつ

周防大島町長 中本 富夫



私は、久賀町・大島町・東和町および橘町の大島郡四町が去る十月一日に合併し、「周防大島町」誕生後、初めての町長選挙におきまして、町民皆様方の温かいご支援により無投票で初当選の栄に浴することができました。

また、周防大島町議会議員一般選挙におかれまして見事に激戦を突破され、当選の栄光を勝ち得られました新議員各位に対し、心からお喜びを申し上げますとともに、今後、新しい町の発展のために絶大なるお力添えを賜われますようお願い申し上げます。

先般、山口県に上陸した台風十六・十八号および二十三号により、甚大なる被害を被られました町民の皆様には、衷心よりお見舞い申し上げます。各公共施設も随所にわたり被害を受けておりますので、台風被害の復旧を最大課題として取り組んでいくところであります。

さて、周防大島町の初代町長として今さらながら、その責務の重大さに身の引き締まる思いで一杯でございます。市町村は、これからの社会情勢の変化の中で自らの判断と責任のもとに政策の立案や、多様化・高度化する住民の要求に対する的確な対応、高度な住民サービスの提供などが求められており、行財政基盤を強化することが不可欠だと考えております。

大島郡四町が合併しても周防大島町の財政状況は、依然として極めて厳しい状況下にあり、克服すべき幾多の課題を抱えておりますが、大島郡合併協議会で策定した新町建設計画の「元気にここに心安で二十一世紀にはばたく先進の島」を目指し「大島郡民が心一つ」にして着実に実現を図ることが私の責務であると考えており、全身全霊を奉げる覚悟であります。

そのためには、いつの時代においても人が町を興すことを肝に銘じながら「人づくりが町づくり」であることを基本理念として、町政を運営してまいりたいと考えておりますので、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、町民皆様のご健勝とご繁栄をご祈念申し上げます町長就任のごあいさつとさせていただきます。